

# カワシンジュガイ

*Margaritifera laevis* (Haas)

## イシガイ目カワシンジュガイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

### 選定理由

国内の分布状況から考えて石川県における生息地は極めて重要であるが、県内生息地（奥能登地方）における生息環境が悪化しており、早急な対策が望まれるため。

### 形態

殻は長卵形で殻長は10cmを越える個体もいる。イシガイ科の種とは異なり、軟体部（特に足の先端）が茶褐色である。

### 国内分布

北海道と本州。ただし、福井県以西では絶滅したと考えられる場所が多い。

### 県内分布

2008年の調査で輪島市山間部の小河川において生息が確認された。羽咋市と七尾市からも情報があるが現状不明。

### 生態

ヤマメ等のサケ科魚類の鰓に幼生が寄生する。輪島市の生息地では生貝は河川の砂礫底に生息。

### 生息地の条件

生貝が潜る砂礫底と幼生が寄生するヤマメの存在。生息地では最高水温が20℃を越えないことが重要。

### 生存の危機

河川上流域の開発。奥能登地方里山の過疎化。（A, B）

### 特記事項

「福井県レッドデータブック（動物編）」（2002）では「絶滅」にランクされており、北陸地方で生息が確実なのは奥能登地方のみである。早急に生息状況の把握が求められる。岐阜県では、生息地が天然記念物に指定されている場所がある。

### 参考文献

福井県 2002. 福井県の絶滅のおそれのある野生動物：230-238.

石原一彦 2009. 石川県能登半島で見つかったカワシンジュガイ. ちりぼたん. 39 (2) : 131-132. (淡水貝類研究会第14回研究集会講演要旨).

近藤高貴 2005. カワシンジュガイ. 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 6 陸・淡水産貝類 : 301.

近藤紀巳・大森清孝・後藤常明 1993. 岐阜県におけるカワシンジュガイの生息状況. 岐阜県博物館調査研究報告. (14) : 11-18.

輪島市 1973. 輪島市史 資料編第5巻自然環境資料.



写真提供者: 石原一彦

分布図はありません。

県内の分布